



FULLCAST
HLDGS.

株式会社フルキャストホールディングス(4848)

2022年12月期第2四半期決算説明資料

2022年8月12日

- FY2022 2Q業績予想値と決算値との差異及び通期業績予想の修正
- FY2022 2Q剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正
- FY2022 2Q連結業績(2022年1月～6月)
- FY2022 2Qセグメント業績(2022年1月～6月)
- FY2022 施策の進捗及び継続的な取組み
- FY2022 2Q業績予想進捗

FY2022 2Q業績予想値と決算値との差異 及び通期業績予想の修正

連結 FY2022 2Q業績予想値と決算値との差異

上期を通じて、主力事業である短期業務支援事業において、顧客需要の回復基調が継続したこと、加えて、コロナ関連業務に係る官公庁案件を獲得できたことで、想定を上回る人材需要を獲得できたことを主因とし、連結業績は2022年12月期第2四半期連結累計期間業績予想における各予想値を超過しました。

(百万円)

	FY2022 2Q累計期間 実績	FY2022 2Q累計期間 業績予想	増減額	達成率
売上高	30,802	26,670	4,132	115.5%
売上総利益	10,480	9,300	1,180	112.7%
営業利益	4,838	3,990	848	121.3%
経常利益	4,903	4,020	883	122.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,319	2,676	642	124.0%

連結 FY2022 業績予想の修正

2022年8月12日開催の取締役会において、2022年12月期通期連結業績予想の修正を決議いたしました。引き続き、主力事業である短期業務支援事業を中心に当社グループ業績の早期回復及び更なる伸長を目指してまいります。

修正通期業績予想は、2022年12月期上期実績に加えて以下の要素を加味した予想値としております。

- 上期時点で、コロナ関連業務を除いても、コロナ禍前の水準を超過し、期末月に向けて顧客企業の需要動向は伸長していく前提としております。
- 短期業務支援事業におけるコロナ関連を主とした官公庁案件等に係る人材需要は、下期以降は縮小する前提としております。
- 2022年12月期下期における緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の再発出は想定しておりません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となり得る可能性がございます。

(百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率
売上高	54,730	61,000	6,270	11.5%
売上総利益	18,990	20,770	1,780	9.4%
営業利益	8,000	9,200	1,200	15.0%
経常利益	8,030	9,260	1,230	15.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,316	6,173	857	16.1%
1株当たり当期純利益(円)	147.5	170.7	23.4	15.9%

(参考)

ROE	25.4%	28.9%	-	3.5PT
-----	-------	-------	---	-------

連結 FY2022 業績予想の修正(セグメント別売上高)

引き続き、短期業務支援事業における各サービスの更なる伸長に注力する計画としております。

短期業務支援事業の各サービスの売上高予想値は、期末月に向けて顧客企業の需要動向が、コロナ禍前の水準を超過し、且つ、伸長していく前提としております。

(百万円)

		前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率
短期業務支援事業	売上高	48,781	55,761	6,980	14.3%
	紹介	5,387	6,025	638	11.8%
	BPO	7,554	8,300	746	9.9%
	派遣	30,387	32,934	2,546	8.4%
	請負	5,454	8,503	3,049	55.9%
営業支援事業	売上高	3,552	3,009	△543	△15.3%
警備・その他事業	売上高	2,397	2,230	△167	△6.9%

FY2022 2Q剰余金の配当(中間配当) 及び期末配当予想の修正

FY2022 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正

2022年8月12日開催の取締役会において、配当予想同額となる1株当たり23円の剰余金の配当(中間配当)を決議いたしました。

業績予想の修正に併せて期末配当予想を23円から32円に修正し、通期では前期比11円増配となる1株当たり55円といたしました。

配当内容(中間配当)

	決定額	直近の配当予想 (2022年2月10日公表)	前期実績 (2021年12月期中間配当)
基準日	2022年6月30日	同左	2021年6月30日
1株当たり配当金	23円	23円	21円
配当金の総額	830百万円	—	765百万円
効力発生日	2022年9月5日	—	2021年9月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

期末配当予想の修正

	中間配当 実績	期末配当 修正予想	年間配当金 修正予想
1株当たり配当金	23円	32円(前期実績;23円)	55円(前期実績;44円)

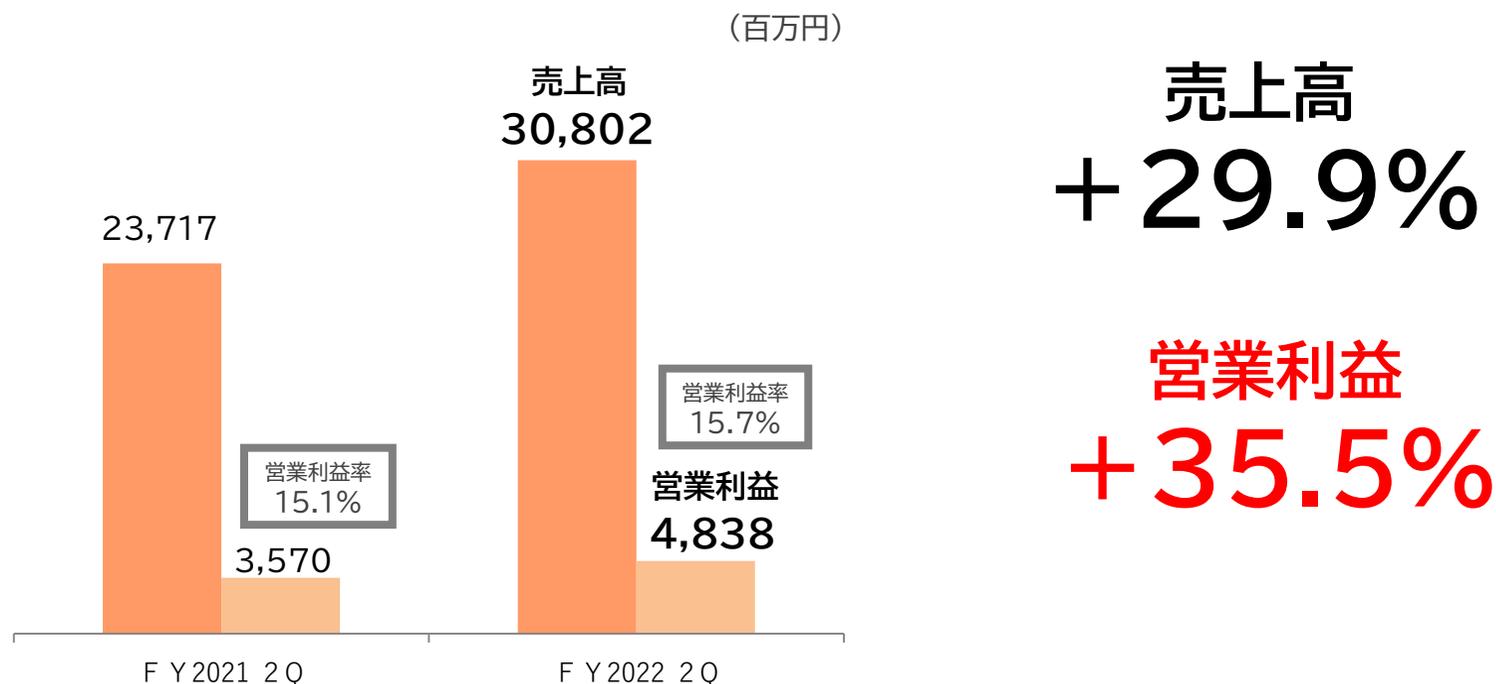
FY2022 2Q 連結業績（2022年1月～6月）

連結 FY2022 2Q前年同期比較

コロナ禍が継続する中でも、上期を通じて、コロナ禍前の短期人材需要を超過する案件を獲得できたこと、加えて、引き続きコロナ関連業務に係る官公庁案件を獲得できたこと等により短期業務支援事業が伸長したことを主因として、**売上高は前年同期比29.9%の増収**となりました。

顧客需要の回復基調が続き、短期業務支援事業が増収したことを主因として、**営業利益は前年同期比35.5%の増益(営業利益率は0.7PTの改善)**となりました。

上期を通じて、顧客需要の回復に合わせ適切に費用をコントロールし、計上したことで、当第2四半期累計期間の販管費率を前年同期比で抑制しております。



連結 FY2022 2Q前年同期比較

営業利益同様の要因により、**経常利益は前年同期比36.8%の増益**となりました。

第1四半期会計期間において、保有する投資有価証券の売却に伴う投資有価証券売却益69百万円を特別利益に計上したこと等により、**親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比40.7%の増益**となりました。

(百万円)

	FY2021 2Q	FY2022 2Q	増減額	増減率
売上高	23,717	30,802	7,085	29.9%
売上総利益	8,469	10,480	2,012	23.8%
販管費	4,898	5,642	744	15.2%
営業利益	3,570	4,838	1,268	35.5%
営業利益率	15.1%	15.7%	—	0.7PT
経常利益	3,585	4,903	1,318	36.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,359	3,319	960	40.7%

FY2022 2Q セグメント業績(2022年1月～6月)

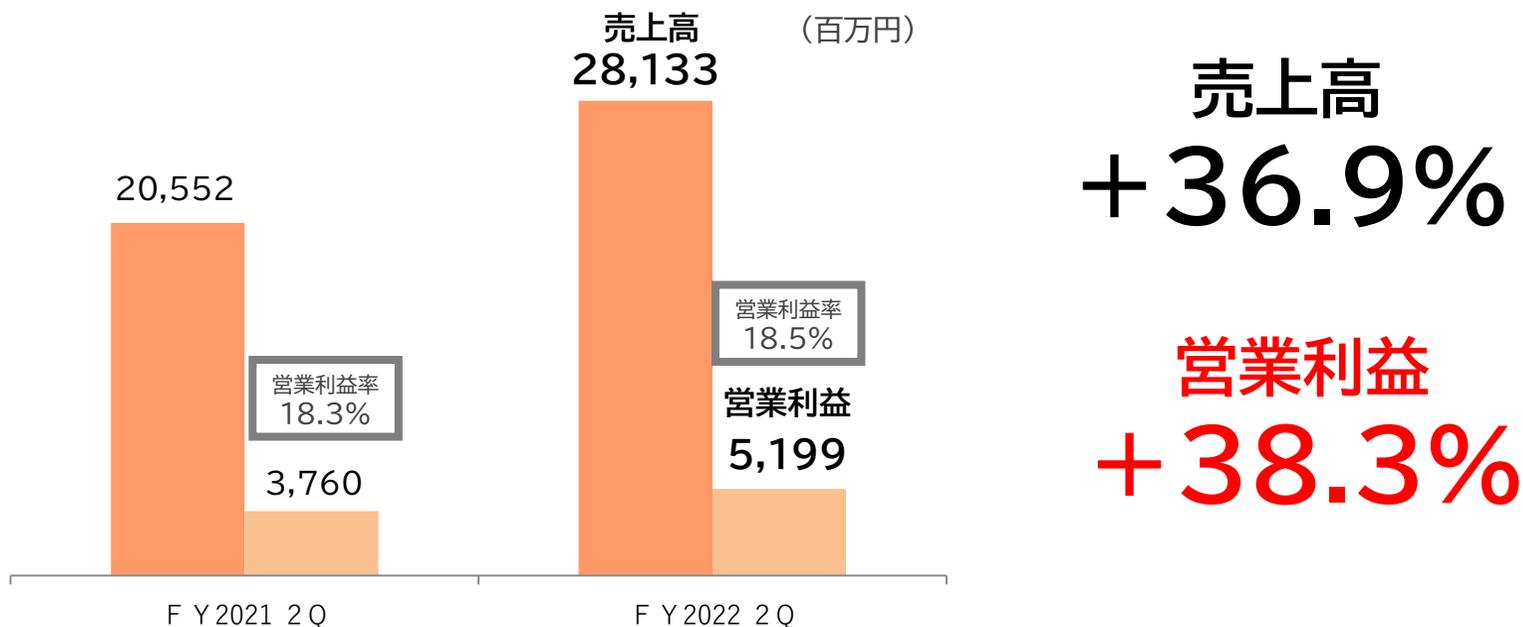
短期 FY2022 2Q前年同期比較

コロナ禍が継続する中でも、上期を通じて、コロナ禍前の短期人材需要を超過する案件を獲得できたこと、加えて、引き続きコロナ関連業務に係る官公庁案件を獲得できたこと等を主因として、**売上高は前年同期比36.9%の増収**となりました。

顧客需要の回復基調が続き、増収したことを主因として、**営業利益は前年同期比38.3%の増益**(営業利益率は0.2PTの改善)となりました。

なお、上期における売上総利益は、コロナ関連業務の影響を除き、且つ、前期実施したBPOにおける売上原価計上方法の見直しの影響を考慮したオーガニックの実績は、コロナ禍前の2019年12月期上期を超過しております。

また、当第2四半期会計期間における売上総利益は、第1四半期会計期間とほぼ拮抗しておりますが、当第2四半期会計期間から新たに連結の範囲に取り込んだ(株)ハイフィールドの実績を控除し、コロナ関連業務の影響及び拡大するBPO内の年末調整事務代行の影響を考慮した、オーガニックの実績は、第1四半期会計期間を上回っております。



短期 FY2022 2Q前年同期比較(サービス区分別)

(百万円)

	FY2021 2Q	FY2022 2Q	増減額	増減率
売上高	20,552	28,133	7,581	36.9%
紹介	2,199	2,859	660	30.0%
BPO	3,398	4,392	994	29.3%
派遣	13,024	16,868	3,844	29.5%
請負	1,932	4,014	2,082	107.7%
売上総利益	7,401	9,729	2,328	31.5%
紹介	2,147	2,770	622	29.0%
BPO	2,361	2,904	543	23.0%
派遣	2,139	2,627	488	22.8%
請負	754	1,428	674	89.5%

顧客需要の回復基調が継続し、主力サービスである「紹介」及び「BPO」が増収、且つ、売上総利益増益となりました。なお、「紹介」の当第2四半期会計期間における売上総利益は、(株)ハイフィールドの実績を「紹介」に取り込んでおります。(株)ハイフィールドの実績及び「紹介」内にも含まれているコロナ関連業務の影響を控除した、オーガニックの実績は、第1四半期会計期間を上回っております。

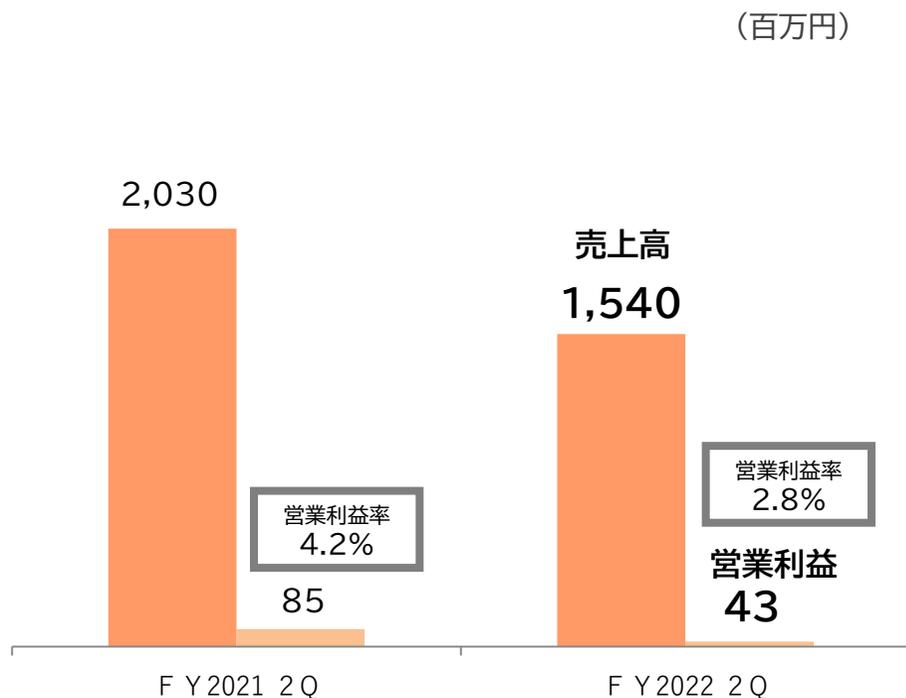
第1四半期会計期間をピークとして、コロナ関連業務に係る官公庁案件を獲得したこと及びプロ野球の観客動員数が増加したこと並びに物流請負案件が伸長したこと等により「請負」が増収、且つ、売上総利益増益となりました。

引き続き、物流業・製造業を中心とした長期人材ニーズに応えたこと及び「請負」同様に官公庁案件を獲得したことを主因とし、「派遣」が増収、且つ、売上総利益増益となりました。

営業 FY2022 2Q前年同期比較

主たる事業内容であるインターネット回線販売事業における通信商材の販売動向が低位で推移したため、売上高は前年同期比24.1%の減収となりました。

減収を主因として、営業利益は前年同期比49.8%の減益となりました。



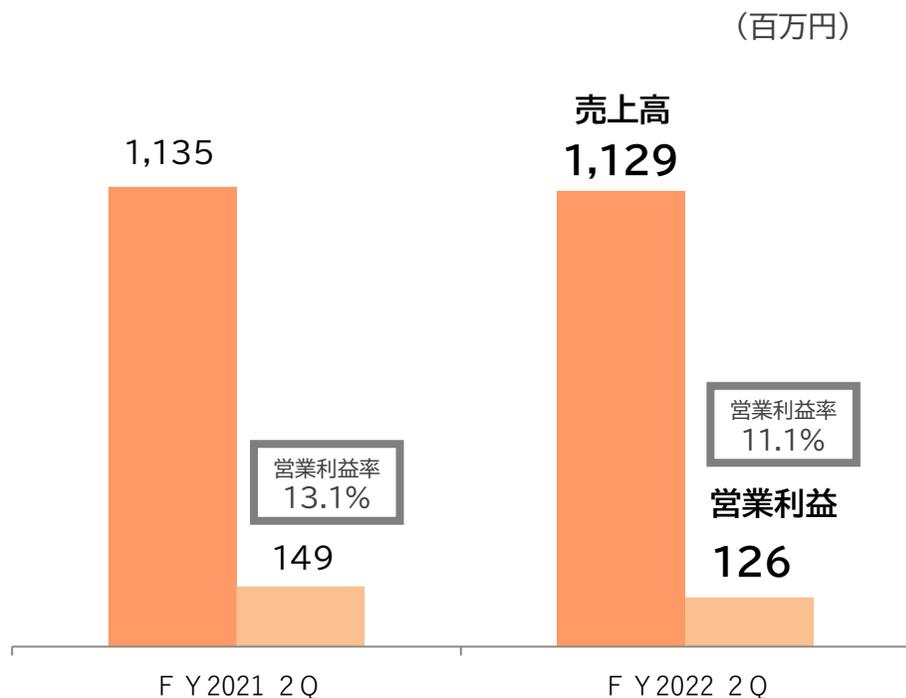
売上高
 $\Delta 24.1\%$

営業利益
 $\Delta 49.8\%$

警備・その他 FY2022 2Q前年同期比較

臨時警備案件及び常駐警備案件の新規獲得数が伸び悩んだことにより、売上高は前年同期とほぼ同水準となる0.5%の減収となりました。

減収したことに伴い、営業利益は前年同期比15.6%減（営業利益率は2.0PTの低下）となりました。



売上高
 $\Delta 0.5\%$

営業利益
 $\Delta 15.6\%$

| FY2022 施策の進捗及び継続的な取組み

FY2022 目標及び施策

2022年12月期 目標

顧客第一主義のもと、更なる事業の拡大を目指すとともに、周辺サービスの拡充を図る

施策①

DXへの投資、既存事業の拡大及び新規事業の開拓など、更なる事業拡大と付加価値の創造に向けた取組の継続

クライアント向けの人材発注システムや各種帳票類のWEB化、登録スタッフ専用サイトである「キャストポータル」のアプリ化等によるサービス改善、DX活用等によるクライアント・スタッフ双方の利便性及び満足度の向上

新規出店の継続(年間10拠点程度)

官公庁営業チーム創設による官公庁案件の獲得強化

物流請負事業の拡大

施策②

グループ会社間の連携の強化による事業拡大

全国に拠点網を持つ(株)フルキャストと連携し、(株)フルキャストポーターが提供するドライバー派遣サービスを全国展開

(株)フルキャストグローバル及び(株)Fullcast International並びに(株)フルキャストの連携による特定技能外国人の登録支援サービスを全国展開

各種BPO及び請負案件に対する当社グループ会社間の連携強化

サービスメニューないしはスタッフ就業機会の拡充を目的としたM&Aの継続検討

FY2022 目標及び施策

施策①進捗

当初計画どおり、上期に営業拠点8拠点の新規出店を実施しました。下期は6拠点の新規出店を予定しております。

	上期出店(2/1出店)	下期出店(9/1出店予定)
(株)フルキャスト	北海道 室蘭、三重県 津 奈良県 橿原、大阪府 茨木、兵庫県 明石、 愛媛県 新居浜、宮崎県 延岡	山形県 米沢、山梨県 富士吉田、 静岡県 富士、岐阜県 多治見、 愛知県 豊田、福井県 敦賀
(株)トップスポット	福島県 福島	—

クライアント・スタッフ双方の利便性及び満足度の向上に資するDXの活用に向けた対応を進めております。上期において、自動マッチング機能の改良及びコーポレートサイトのリニューアルを実施いたしました。加えて、クライアント向けの人材発注システム及び登録スタッフ専用サイトである「キャストポータル」のアプリの開発を進めております。

期初に官公庁営業チームを創設いたしました。官公庁営業チーム自身による営業活動に加えて、官公庁営業チームから各営業拠点に対して自治体への営業手法等のノウハウや想定される案件情報を共有し、案件獲得及び獲得後の運営をサポートする体制を整備しております。

(株)フルキャスト及び(株)トップスポットが顧客企業の物流部門に対する業務請負サービスを提供しており、物流業務が発生する当社グループの顧客企業に対してサービス提案することで、物流請負事業の拡大を図っております。

施策②進捗

(株)フルキャストの7営業拠点(札幌、仙台、新潟、名古屋、大阪北、岡山、福岡天神)にドライバー派遣の担当者を配置し、(株)フルキャストポーターより、ドライバー派遣の受注ノウハウを共有することで、各拠点で案件を受注できる体制を構築いたしました。

(株)フルキャスト及び(株)BODが受注した各種BPO及び物流請負案件に対して、当社グループ会社から人員を提供するなど、案件毎にグループ会社間の連携を図るとともに、利益率向上に努めております。

2022年5月31日付で不動産業界特化型の人材紹介業を営む(株)ヘイフィールド株式を取得し、当第2四半期会計期間より連結の範囲に含めております。同社の特徴としては、不動産業界専門の転職支援／人材紹介サービスとして高い知名度を持ち、高品質で顧客満足度の高い人材サービスを提供しております。

各施策は一過性のものではなく、中長期的な課題であるという認識の元、今期及び来期以降における効果発揮に向けて、継続して準備、検討を進め、実施してまいります。

(参考)株式会社ハイフィールドについて

1. 株式の取得の理由

当社グループに登録いただいた就業希望者の方々に対し、有資格・専門職へのステップアップ、正社員雇用といった選択肢を提供すると共に、買収先企業の成長を取り込むことによる当社グループの収益拡大を目的としております。

2. 株式会社ハイフィールドの概要

名称	株式会社ハイフィールド
所在地	東京都品川区西五反田七丁目1番10号
代表者の役職・氏名	代表取締役 杉浦 健太
事業内容	不動産業界特化型の人材紹介業
資本金	399万9999円
設立年月日	2019年4月1日
大株主及び持株比率	(異動前)株オーセン98.04%、個人株主1名1.96% (異動後)株フルキャストホールディングス100%
当社と株式会社ハイフィールドとの間の関係	資本関係／人的関係／取引関係 共になし
売上高	概算408百万円(2022年3月期)

3. 日程

株式譲渡実行日 2022年5月31日

4. 今後の見通し

当第2四半期連結会計期間より、株ハイフィールドの業績を含めております。
本件が2022年12月期連結業績に与える影響は軽微であります。

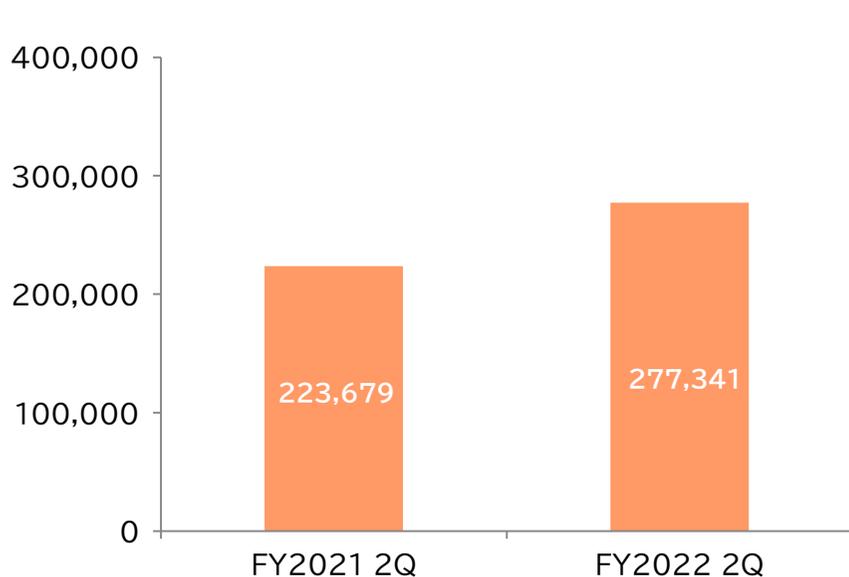
継続的な取組み

取組① 採用力の強化

採用者数

顧客需要の回復動向に合わせた採用活動を行った結果、採用者数は277,341人(前年同期比24.0%増)となりました。

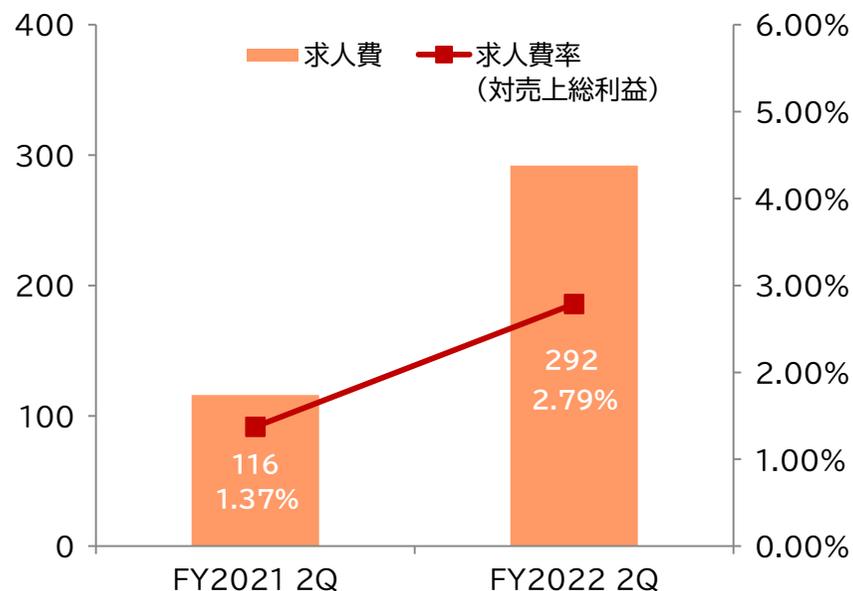
採用者数
+24.0% (人)



求人費

顧客需要の回復動向に合わせた採用活動を行った結果、求人費は前期比で151.2%の増加となりました。また、求人費率(対売上総利益)が1.41PT増加しております。

求人費
+151.2% (百万円)



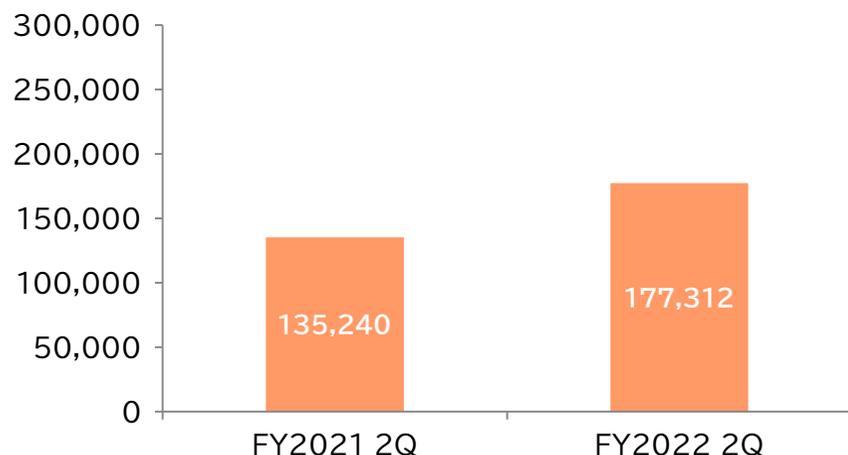
継続的な取組み

取組② 稼働者数の増加

稼働者数

「紹介」における稼働者数の増加を主因として、稼働者数は前年同期比31.1%の増加となりました。

稼働者数
+31.1%
(人)

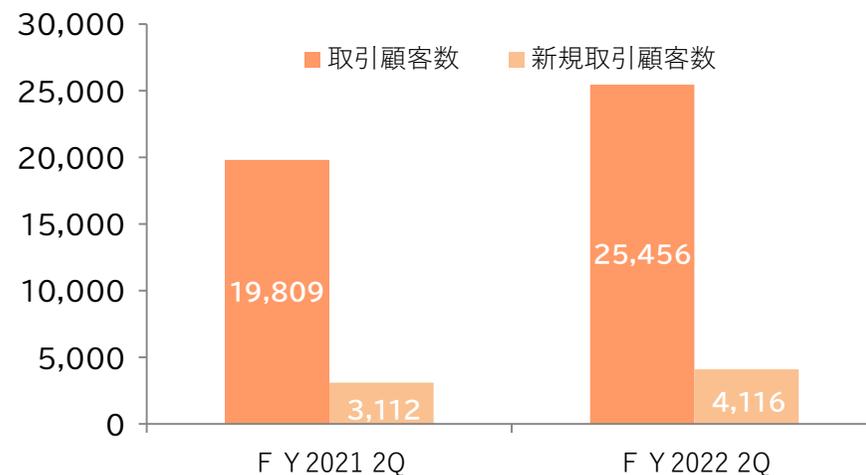


取組③ 取引顧客数の増加

取引顧客数

顧客需要の回復基調が継続し、短期業務支援事業の各サービスの取引量が増加したことを主因として、取引顧客数は前年同期比28.5%の増加、新規取引顧客数は同32.3%の増加となりました。

取引顧客数
+28.5%
新規取引顧客数
+32.3%



取組④ 人件費1円当たり売上総利益

	FY2021 2Q	FY2022 2Q	増減率
人件費1円当たり売上総利益(円)	2.9	3.1	6.1%

人員を柔軟にコントロールしたことにより、「人件費1円当たり売上総利益」は前年同期比で6.1%増の3.1円となりました。

| FY2022 2Q業績予想進捗

連結 FY2022 2Q業績予想進捗

2022年12月期第2四半期連結累計期間実績は、本日公表した修正通期業績予想に対する進捗率が、営業利益52.6%、経常利益52.9%、親会社株主に帰属する四半期純利益53.8%と、各進捗率が50%を超過しております。

(百万円)

		FY2022 2Q 実績	FY2022通期予想 (修正業績予想)	進捗率
売上高		30,802	61,000	50.5%
売上総利益		10,480	20,770	50.5%
営業利益		4,838	9,200	52.6%
経常利益		4,903	9,260	52.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益		3,319	6,173	53.8%
短期業務支援事業	売上高	28,133	55,761	50.5%
	紹介	2,859	6,025	47.5%
	BPO	4,392	8,300	52.9%
	派遣	16,868	32,934	51.2%
	請負	4,014	8,503	47.2%
営業支援事業	売上高	1,540	3,009	51.2%
警備・その他事業	売上高	1,129	2,230	50.6%

■資本政策の基本的な方針

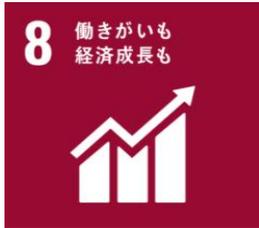
当社グループは「持続的な企業価値向上」を実現するために、適切な資本効率性及び財務健全性を保持することを基本的な方針とします。

- 「企業価値向上」を支える指標として、適切な資本効率性を保持するため、株主還元の目標を総還元性向50%としております。
- ROE20%以上を「企業価値向上」を示す目標指標としております。
- 「企業価値向上」を実現するため、また適切な財務健全性を確保するためDEレシオ上限1.0倍としております。

(参考)サステナビリティ方針

当社はSDGsの17の目標に対して賛同します。

また、当社の企業理念である、「すべての人をいちばん輝ける場所へ。」を実現していくことで、以下のSDGsの各目標に貢献することを当社の重要課題(マテリアリティ)ととらえております。



8. 働きがいも経済成長も

当社グループは、短期間のマッチング機会を就業希望者、雇用希望企業双方に提供し続けることにより、就業希望者における就業機会及び雇用希望企業における労働力を提供し続けます。このことにより、就業希望者における働きがいと雇用希望企業における経済成長に貢献してまいります。



5. ジェンダー平等を実現しよう

年齢、性別、属性にとらわれない就業機会を就業希望者に提供することで、ジェンダー平等の実現に貢献してまいります。



10. 人や国の不平等をなくそう

国内全域の、かつ、国籍にとらわれない、就業機会を就業希望者に提供することで、人や国の不平等をなくすことに貢献してまいります。



9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

労働力人口が減少していく、国内の労働環境に対して、当社が、短期間のマッチングサービスを、成長ないしは革新を目指す企業に提供し、必要な労働力を充足させることにより、産業の成長と技術革新の基盤づくりに貢献してまいります。

(参考)グループ企業一覧



株フルキャスト
ホールディングス

グループ全体の資源・戦略の最適化ならびにグループ各社の事業運営の指導



株フルキャスト
ビジネスサポート

グループ内各種業務を集約して業務を代行



株フルキャスト

さまざまな事業分野に対する短期人材サービス



株トップスポット

地域密着型ブランド、特定地域に特化した短期人材サービス



株フルキャストアドバンス

施工、営繕、イベントの企画・運営等の業務請負ならびに受付案内業務における人材サービス及び、常駐・雑踏警備および交通警備等の警備業



株ワークアンドスマイル

さまざまな業界・業種で発生する人材ニーズに対し、首都圏を中心に“迅速”で“確実”なサービスを展開



株フルキャスト
シニアワークス

首都圏(一都三県)に特化した、アクティブシニアを対象とした人材サービス



株フルキャストポーター

ドライバーに専門特化した人材サービス



株おてつだいネットワークス

位置情報を活用した短期人材サービス「おてつだいネットワークス」の運営



株フルキャストグローバル

外国人を中心とした人材サービスを展開



株フルキャスト
インターナショナル

即戦力となる特定技能ビザの外国人を紹介する人材紹介サービスを展開



株BOD

データ入力及び受注管理受託・信販審査代行・請求代行及び処理受託・入金管理業務・受発注管理・計上及び経理処理受託を展開



株HRマネジメント

採用代行/研修支援/人事制度構築/リスクマネジメント、監査/会議運営代行



株プログレス

事務全般の代行業/アウトソース事業
生命保険、損害保険の事務業務代行業



ミニメイド・サービス(株)

家事代行サービスを展開



株ハイフィールド

不動産業界特化型の人材紹介業



株エフプレイン



株エムズライン

コールセンターや代理店網を活用したIT通信商材の販売代理業務等



株FSP



株ビート

業務請負を主とする人材総合アウトソーシングサービス



株デリ・アート

人材アウトソーシング事業



Advancer Global Limited

東南アジアを中心とした外国人労働者の人材サービス

免責事項

- Fullcast Holdings IR資料は情報の提供を目的としており、投資等を勧誘するものではありません。最終的な判断はご自身でお願いいたします。また情報の内容につきましては万全を期しておりますが、内容を保証するものではありません。本文、データなどに関する正確性、信頼性、安全性などから起因する直接的、間接的あるいは程度を問わずこれらの情報によって生じた損害につきましては当社は一切の責任を負いません。Fullcast Holdings IR資料の著作権は当社に属し、当社に無断で転用することを禁じます。

注記事項

<当資料について>

- 当資料では、セグメントである短期業務支援事業の表記を「短期」、営業支援事業を「営業」と一部で記載しております。
- 当資料では、2012年10月1日の労働者派遣法改正法の施行に合わせて開始した、短期業務支援事業における「アルバイト紹介」及び(株)ハイフィールドの不動産業界特化型の人材紹介サービスを「紹介」、「アルバイト給与管理代行」、「マイナンバー管理代行」及び「年末調整事務代行」並びに(株)BODグループのバックオフィス系BPOサービスを「BPO」と、各々サービス名を省略して記載しております。また、労働者派遣法改正法の施行後も継続して行っている契約期間が31日以上の「長期派遣」サービスを「派遣」と記載しております。
- 「人件費1円当たり売上総利益」は、小数点以下第2位を四捨五入し表記しております。
- 採用人数は、(株)フルキャスト、(株)トップスポット、(株)ワークアンドスマイル、(株)フルキャストシニアワークス、(株)フルキャストポーター及び(株)フルキャストグローバル並びに(株)フルキャストアドバンスの短期業務支援事業における採用人数を合算しております。
- 稼働者数は、(株)フルキャスト、(株)トップスポット、(株)ワークアンドスマイル、(株)フルキャストシニアワークス、(株)フルキャストポーター及び(株)フルキャストグローバル並びに(株)フルキャストアドバンスの短期業務支援事業における、BPOを除くサービスに就業したユニーク人数です

<短期業務支援事業について>

- 当第2四半期連結会計期間より、2022年5月31日付けで連結子会社とした(株)ハイフィールドの実績を含めております。同社の実績は「紹介」サービスに計上しております。
- 「BPO」サービスは「アルバイト給与管理代行」、「マイナンバー管理代行」及び「年末調整事務代行」並びに(株)BODグループのバックオフィス系BPOサービスを合算しております。
- 短期業務支援事業セグメントにおけるサービス区分別の数値は参考数値であり、監査法人の監査を受けておりません。

<営業支援事業について>

- 営業支援事業は、主として「コールセンター事業」、「WEB事業」、「アライアンス事業」及び「エンターテイメント事業」を行っております。
- 「コールセンター事業」及び「WEB事業」並びに「アライアンス事業」は、いずれもインターネット回線の販売業務を行っております。

すべての人をいちばん輝ける場所へ。

【お問い合わせ先】

IR課 : 03 - 4530 - 4830
URL : <https://www.fullcastholdings.co.jp/ir>
Email : IR@fullcast.co.jp